

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
 事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
 お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

【児童・生徒の教育相談】

- * 相談日・時間
 土・日曜日及び祝日を除く毎日
 AM9:00～PM5:00
- * 場 所
 市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
 教育相談センター
 電話相談・面接相談 273-5105（直通）
 （秘密厳守）

【青少年の生活相談】

- * 相談日・時間
 原則として月・水・金曜日とします
 AM9:00～PM4:00（要・予約）
- * 場 所
 千曲市役所 戸倉庁舎 3階
 少年育成センター（生涯学習課内）
 電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）
 （秘密厳守）

今月の家庭の日 1月20日（日）

今年一年も、「おはようございます」「いただきます」「おかえりなさい」「おやすみなさい」など、家族みんなが声を掛け合い、家族全員の心が通い合う家庭にしていきたいと思います。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail: youth@city.chikuma.lg.jp

相談員がメールでお答えします。
 （秘密厳守）

ハンガリーとの交流を広げましょう！

千曲市生涯学習課 松崎 高志

千曲市では、30年近く前からハンガリーのヴェルーツェ町との市民交流が続いています。その縁に導かれて、オリンピックに出場するハンガリーの卓球選手の事前キャンプを受け入れることになり、千曲市とハンガリー卓球連盟との協定締結のため、ハンガリーへ行ってきました。

滞在した首都ブダペストは、都市部の中央を南北にドナウ川が流れており、いくつもの橋と河岸の歴史的な建造物が川面に映えて美しい景観を創り出していました。ときおり社会主義時代の遺物である四角くて飾りの無い建物が、ヨーロッパ的な石造りの建造物にアクセントを与え、独特の魅力を醸しています。道路や地下鉄で出会うハンガリーの人々の中には、日本と同じくスマートフォンを操作している人の姿も目立ちます。ハンガリーの知人に聞いたところ、スマートフォンは子ども世代にも普及しているようです。大人が起こすネット犯罪に子どもが巻き込まれるというニュースはあまり聞かないとのことですが、子ども同士では“Cyber Bullying”（サイバー・ブリーディング）、「ネットいじめ」が頻繁に起こっているようです。ただし、そうしたいじめを苦に自殺をするというニュースは耳にしたことが無く、日本ではそうした報道が多いと伝えると驚いていました。小学校、中学校では使い方を指導するということよりも、使用を禁じることが多いというのも日本の状況と似ています。

あんず栽培や温泉文化、大きな川のある生活など、千曲市との共通点がたくさんあるハンガリーを、これからの交流の中でもっともっと知っていただけるよう、今回の渡航の経験を活かして広報に努めていきます。長野オリンピック・パラリンピック大会で培ったボランティア精神と未知の国に対する興味を手がかりに、「傍観者」ではなく「参加者」として、この交流に積極的にご参加ください。特に市内の子どもたちが感動できる交流を提供できればと思っています。

～育成センターの活動より～

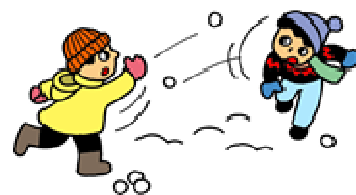
新しい年「いのしし（亥）」年を迎えました。干支は「^{えと}己^{つちのとい}亥」年になります。昨年末の活動の様子や今後の予定についてお知らせいたします。



1. 八幡「武水別神社大頭祭」に際し、12月11日・12日・13日・14日に特別巡回を実施。
2. 育成センター会議1月10日（水）、第6回定例補導委員会1月11日（木）で、以下の内容を協議。
 - (1) 11月の強調月間における環境チェック活動実施結果の報告
 - (2) 11・12月の補導活動を振り返って～補導日誌より
 - (3) 3月までの補導活動：①定例巡回補導：1月1回：15日から21日 2月2回：1日から7日、18日から22日 3月1回：4日から8日
②PTAとの年度末合同補導：3月18日～28日
3. 一年間の補導活動を振り返り次年度へ生かすために、補導委員へのアンケートを実施。



補導日誌から



【 必須店舗巡回活動より 】

健全育成へ向けた力強い支援

11月15日（木） 3:00pm～5:00

11月は必須店舗巡回（青少年に有害な地域環境実態調査）のため、指定店舗のみを調査しました。調査前に調査内容を確認し、それぞれ分担を決めて調査しました。書籍を扱っているA店でのことです。青少年にとって好ましくない有害な雑誌等は、「18歳未満の方には販売しません」というチェック項目について、店長から「自信を持って行っている」との回答がありました。B書店では、ビデオコーナーも扱ってなく、有害な図書も扱っていない、とのお話があったので確認しましたが、有害なものは確認できませんでした。C書店では「成人向けコーナー」が設置されていました。18歳未満は立ち入り禁止のカーテンが設置されていました。

子どもたちの様子も見守ります

11月16日（金） 3:00pm～5:00

更級地区のコンビニ2店、戸倉地区の書店とスーパー、計4店舗のチェック活動を行いました。青少年健全育成協力店の皆様に、お話をお聞きしました。今のお子さんは、親と一緒に買い物に来るそうです。そして、めったに一人では来ない、という意見が多くありました。時間に余裕があったので、福井公園、戸倉駅、柏清水公園、千曲駅も巡回しました。異常はありませんでしたが、福井公園で小学2年の女の子が勉強していました。

成人コーナーはあるが配慮あり

11月16日（金） 3:00pm～5:00

埴生地区のコンビニ5店、スーパーと酒店の計7店舗を巡回しました。補導委員証を店の方に提示し、巡回の主旨をお話ししました。配布物を2部お渡しし、引き続きご協力をいただけるようお願いしました。どの店もひまわりっ子シールを掲示していました。日にやけて変色していたので、替えるか希望をお聞きし交換していったところ、持参したシールが終わってしまいました。他の店でも替えたいとの申し出があり、事務局に伝える旨をお話ししました。なお、書籍を販売している6店舗のうち、2店が有害図書は販売していませんでした。4店はすべて成人コーナーを設け、販売していました。コンビニはほとんど小・中学生は来ないようです。万引きもコンビニではないとのことでした。

未成年者へは声かけあり

11月19日(月) 3:00pm~5:00

本日必須店舗巡回日。上山田地区のコンビニ、スーパー、書店、計5店舗を巡回しました。コンビニでは、たまに未成年がお酒を買おうとしているので、注意をしてくれているとお聞きし、安心しました。書店では子どもは来ないと言っていました。

引き続きご尽力を願う

11月19日(月) 3:00pm~5:00

青少年に有害な地域環境実態調査で、稲荷山・八幡地区のコンビニやスーパー、書店の6店舗を巡回しました。全ての店舗で、経営者や従業員の皆さんが青少年の健全育成について深く理解してくださっており、快く対応してくださいました。私たち補導委員としても、青少年の健全育成のために引き続きご尽力していただくことをお願いしてきました。

酒類の提供には配慮が

11月20日(火) 3:00pm~5:00

Aカラオケ店では、店長代理の方が対応してくださいました。屋内独立型で、ドアの窓から客室内をのぞける構造です。以前は24時間営業でしたが、現在は午前9時開店、翌午前5時閉店です。入店時、会員は会員証を提示し、非会員は利用表を記入してもらいます。16歳未満者の18時以降、18歳未満者の22時以降の利用を制限しています。ドリンクとして酒類も提供しているが、年齢確認をし、未成年者がいれば提供を拒否しています。ただし、持ち込みができるので、外で購入して持ち込まれるものまでは規制できないそうです。

【 定時巡回活動より 】

素直な子どもたちです

12月 3日(月) 3:00pm~5:00

更埴西中学校付近を青パトで巡回していると、小学校の子どもたちが、県道の端を帰って行きました。3人で窓から、「気を付けて帰ってね」と子どもたちに声をかけました。子どもたちは、私たちに軽く手を振っていました。素直な子どもたちです。更埴中央公園に行ってみると、小学校の4年生(男子3人・女子3人)が、グラウンドで仲良く野球をしていました。バッティングで打った球をグローブでキャッチしている姿を観ていると、野球の上手な子どもたちだなと感心しました。何より男女仲良く野球をして遊んでいる姿を観ていると、うらやましくなりました。とても素直な子どもたちです。

編集室の窓

20歳のわんこ~相手に寄り添うということ

一步外に出ると、さまざまな出会いがあります。高原の湖の麓で、あるわんこに出会いました。目が見えないようで、ゆっくりゆっくりとその場所で円を描くように歩いています。高原のさわやかな空気の下で。20歳だそうです、当然のことながら老いの姿です。我が家のわんこは自然と近寄って臭いをかいで、親愛の情を示しています。今はペットも家族の時代。よかったね、優しい家族と一緒に、こんな所まで来ることができて。長生きするんだよと、声をかけずにはられませんでした。

そんな時、通り過ぎた人から「あんなになんていて…おれは連れてこないな!」そんなつぶやきが聞こえてきました。あんなになんていっているのに連れ出して、可愛そうだろう。そうかもしれません。でも、深くつながってきた20年、その背景を知らず目の前の様子だけを見て一言で言い切る…「おれは…!」と。他意はないのでしょうか。その人なりの思いやりなのかもしれません。ただ、自分とは違う考えや取組みに対して、なぜそうしたいのか考えてあげることもせず、自分は正しいとばかり持論を述べる。時に、聞くに堪えない言葉で…。そんな昨今の風潮と同じ雰囲気を感じました。

「わたし」が大事にされている今、自己主張が保障されている今だからこそ、まずは相手の立場や心情を察してみる…、ちょっとだけ立ち止まるそのわずかな時間が尊く感じます。

子どもたちが、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子どもたちには夢がない、と言われていています。そんな子どもたちが、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

私には、将来の夢があります。それは栄養士になることです。誰もがただ「おいしい」と思うだけでなく、栄養のついた食を作りたと思っています。私は、料理をすることが好きです。それに、周りの人が笑顔になることも、とても好きです。だから、自分の好きなことを生かし、誰もが笑顔になればいいなと思います。私の夢は、これから変わっていくかも知れませんが、自分の好きなことを生かして、その夢に向かい、大勢の人を笑顔にしたいです。

2年 中村 有里

私は将来、教師になりたいと思っています。先日、戸倉小学校にて職場体験をさせて頂きました。教師という職業はただ勉強を教えるだけでなく、意外に力仕事も多くて大変でしたが、児童の役に立つことができ、やりがいを感じる事ができました。この体験を通して、人の役に立てる人になりたいと思いましたので、夢に向かって精一杯頑張りたいです。

2年 唐澤 美優

私は歌が大好きです。小学校5年生の時、初めてミュージカル「The Sound of Music」を観ました。幕が開いたその瞬間、別の世界に入り込んでしまったような気持ちになりました。感激して涙を流したのは初めてでした。その時の衝撃と感動は忘れられません。ミュージカルってすごい！音楽ってすごい！と思うと同時に私もいつかあの舞台に立ちたい！と思いました。小さい頃から音楽に触れさせてくれて音楽を好きにさせてくれた家族には感謝しきれないです。私の夢はあの日のように聞いている人の世界が変わるようなミュージカル女優になることです。そしていつかこの夢をもたせてくれた家族に恩返しをしたいです。

2年 杉浦 和奏

私の夢は、「音楽の先生」です。習い事のピアノと部活の合唱で様々な音楽に触れ、私も今度は教える側で音楽の素晴らしさを伝えていきたいと思ったからです。先日の職場体験学習でも小学校に行き、音楽の授業のサポートもしました。音楽の先生は実技が大事ですが、それだけでなく「自分も音楽を楽しむ気持ち」を持つことが大切なのだと思うようになりました。音楽は私の支えであり、唯一無二の宝物だと思っています。これから、勉強しなければならないことがたくさんありますが、何よりも一番に「私自身が音楽を楽しむ気持ち」を大切にしていこうと思います。

2年 南條 友花里

私は小さい頃体が弱くて、毎年のようにインフルエンザにかかり、病院にお世話になることがとても多かったと思います。その時の辛さは今でもよく覚えています。そんな時、助けてくれたのは薬でした。小学校5、6年生の時にまた病院へ行って、その時のことを思い出した私は、将来薬剤師になろうと思いました。私は薬剤師になってやりたいことがあります。それは、アロマセラピーや漢方の力を利用することです。薬には、必ず副作用や体に負担があります。だから、患者さんの負担を少しでも軽くできる薬剤師になりたいです。

2年 大谷 彩日